

歴史街道講演会

そうだったのか！東海道

開催日時 平成29年10月15日(日) 13:30～15:30

会場 三重県四日市庁舎 6階 大会議室

第1部 講演 二つの東海道、「五十三次」と「五十七次」
志田 威 氏

第2部 対談 四日市宿と街道歩きの楽しみ
志田 威 氏 × 廣瀬 毅 氏

講 師

志田 威 (しだ たけし)

NHK文化センター、中日文化センター 講師
東海道町民生活歴史館(蒲原宿) 館主兼館長



廣瀬 毅 (ひろせ たけし)

四日市市立博物館 学芸員

あいにくの雨となりましたが、140人の方にご参加をいただき、ほぼ満席にて講演会を開催することができました。

第1部では、広重が描いた江戸から京都までの「五十三次」と、幕府が管理した江戸から大坂までの「五十七次」、二つの東海道に関する史実や、宿駅伝馬制などについて学びました。

第2部では、熱田宿と四日市宿を結ぶ十里の渡しや、蟹気楼など、かつての四日市宿の様子を中心にお二方に対談いただきました。お二方の街道への思いが伝わる対談でした。

第1部 講演会の様子



第2部 対談の様子



「知らなかった東海道の事を学べて勉強になりました。」「ぜひ、歩いてみたいと思います。」「近くに住んでいましたが、知らないことが多く勉強になった。」など、アンケートに多くの感想をいただきました。

展示の様子



「伊勢参宮名所図会」
「東海道名所図会」より
街道宿場等の様子

